

第 25 回 全日本フットサル選手権大会 札幌地区予選

開 催 要 項

- 1、 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
- 2、 主 管 一般社団法人札幌地区サッカー協会、NPO 法人札幌フットサル連盟
- 3、 後 援 札幌市、一般財団法人札幌市体育協会
- 4、 期 日 2019 年 11 月 10 日（日）・11 月 24 日（日） ※予備日 11 月 4 日（月祝）
参加チーム数により 11 月 4 日を追加することがある。
- 5、 会 場 札幌市清田区体育館（10 日）・手稲区体育館（24 日）・南区体育館（4 日）
- 6、 参 加 資 格
 - ① チーム 1) 本年度、(公財)日本サッカー協会に「フットサル 1 種」または「フットサル 2 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。但し、チームの監督は、チームを指導把握し、責任を負うことのできる 20 歳以上の者であること。
 - 2) 北海道地域大会への出場権を得たチームは、2020 年 1 月 11 日・12 日に苫小牧地区で開催される「第 25 回 JFA 全日本フットサル選手権大会 北海道代表決定戦」の出場を義務づける。
 - ② 選 手 1) 参加選手は、複数チームに登録されていないこと。
 - 2) 参加選手は、同一年度実施される予選及び地域大会において、これに係わる複数チームに（地区が異なっても）登録または出場することはできない。
 - 3) 連続の試合に耐える健康体であること。
 - ③ 外国籍選手 1 チームあたり 3 名まで登録でき、ピッチ上に 2 名を超えて同時にプレーすることはできない。ただし、当該外国籍選手は、IFTC（国際フットサル移籍証明書）により移籍が完了し、出入国管理および難民認定法に定める在留資格を取得している者とする。
- 7、 競技会規定 大会実施年度の（公財）日本サッカー協会制定「フットサル競技規則」による。
ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。
 - ① 交代要員の数は、10 名以内とする。
 - ② ベンチに入ることのできる人数は、14 名以内（交代要員 10 名以内、役員 4 名以内）とする。尚、役員がベンチにいない場合は試合を行う事はできない。
 - ③ 競技者のシューズは、靴底の接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズのみ使用可能とする。また、前述のシューズ以外の着色ノンマーキングシューズ及びスパイクシューズについては認めない。なお、チーム役員にも適用する。
 - ④ 試合時間は予選リーグ・決勝トーナメント共に前後半各 10 分（ハーフタイムのインターバル 3 分）のプレーイングタイムとする。
但し、参加チーム数により試合時間を変更することがある。
 - ⑤ 決勝トーナメントの準決勝において試合時間内に勝敗が決しない場合は前後半各 5 分のプレーイングタイムによる延長戦を行い、それでも決しない場合は PK 方式により勝敗を決定する。

- ⑥ タイムアウトは適用しない。
- ⑦ 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
- ⑧ 予選リーグにおける警告1回は、決勝トーナメントに持ち越さない。
- ⑨ 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、札幌フットサル連盟リスペクトフェアプレー委員会で審議し、札幌地区サッカー協会リスペクトフェアプレー委員会が処分を決定する。
- ⑩ 試合開始時に役員1名以上、選手5名以上いない場合は棄権試合とする。(役員と選手は兼務できる)

8、競技方法

- ① 参加チーム数に応じてグループ分けして予選リーグを実施する。
- ② 決勝トーナメントは原則として8チームのトーナメント方式で実施するが、参加チーム数が8チーム以下の場合は4チームのトーナメント方式に変更して実施する。
- ③ 決勝トーナメントは、予選各グループの1位のチーム及び各グループ2位のチームのうち上位チーム(ワイルドカード)が出場するトーナメント方式で行う。
- ④ 決勝トーナメントの抽選は予選リーグ終了後、会場にて実施する。
- ⑤ リーグ戦の勝点は、勝ち3点・引分け1点・負け0点とする。
- ⑥ リーグ戦における棄権試合は0対5とする。
- ⑦ リーグ戦の順位決定方法は、勝点、当該チーム対戦成績、得失点差、総得点、抽選の順によって決定する。また、試合数が異なる場合のワイルドカードの決定は、勝率、1試合当りの得失点差、総得点、抽選の順とする。

9、帯同審判

- ② 参加チームは、**有資格者の公認フットサル審判員を1チームにつき2名帯同させなければならない。原則、副審(第3審判・タイムキーパー)の任に着く。**
- ② 帯同審判員は、役員(監督を除く)と兼ねることができる。
- ③ 帯同審判員に係るすべての経費(旅費・諸謝金等)はチームが負担するものとする。
- ④ 帯同審判員がいない場合、**大会には参加できない。**

10、ユニフォーム

- ① (公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」を遵守し、フィールドプレイヤー、ゴールキーパーともに色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショート、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
- ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
- ⑤ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。フィールドプレイヤーは1番をつけることができない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- ⑥ 参加申込後の変更は、原則として背番号の変更を含め認めない。

11、参加申込期日

2019年10月10日(木)17:00 必着厳守

12、参加申込

- ① 参加申込は、「大会参加申込書」に必要事項を漏れなく記載して事業部宛にメールで提出する。
※札幌フットサル連盟のホームページからのみダウンロード可。
- ② 1チームあたり24名(選手20名・役員4名)を上限とする。ただし、監督会議までに届け出た場合、3名を上限に追加、変更ができる。(選手20名・役員4名の中で)

- ③ 選手が高校生の場合は、親権者の承認印のある参加承諾書を監督会議に持参すること。
- ④ 大会参加料、チーム登録料は NPO 法人札幌フットサル連盟 大会指定口座に振り込むこと。**参加申込期日までに入金（2019 年 10 月 10 日付）がないチームは大会参加を認めない。**

事業部

【 大会参加申込書 】

柴田 剛（しばた つよし）

nposff@gmail.com : 送付先アドレス

【 参加料等の振込先 】

北洋銀行 本店営業部 普通口座 3148199

NPO札幌フットサル連盟 大会事務局 会長 山脇栄

※注意：振込人の氏名は、必ずチーム名(略称可)としてください。

【 振込金額 】

・チーム：35,500円

内訳

・参加料 33,000円（消費税含む）

・フットサル登録料 2,500円

※登録料内訳：HFA2,000円、SFF500円

- 3、選手証および選手・役員の追加・変更の届出
 - ① 各チームの登録選手は、JFA発行の電子選手証の写し（写真が登録されたもの）を速やかに試合会場大会本部に提出する。電子登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。
 - ② 参加選手、役員の変更・追加（3名を上限）については、所定の用紙に記入し、監督会議終了までに事業部にE-mailで送信すること（監督会議時に申し出たものに関しては認める）。
- 14、組合せ競技委員長

監督会議の席上で予選リーグの抽選を行う。

駒井 勝（こまい まさる） 090-8906-2067

※注意：夜間9時以降の電話は、ご遠慮ください
- 15 監督会議
 - ① 日 時 2019年10月26日（土）18:30（受付18:15から）
 - ② 会 場 札幌市東区体育館 1F 多目的室
 - ③ 出席者 監督欠席の場合は代理人を認めます。その際は「事業部」へ前日迄にメール<nposff@gmail.com>で連絡すること。
また、如何なる理由があっても会議を遅刻・欠席した場合は大会参加を認めない。その場合、全ての返金も行わない。
- 16、開 会 式 特に行わない。
- 17、表 彰 ① 上位チームに、表彰状を授与する。
- 18、負傷及び事故の責任
 - ① 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。
なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
 - ② 選手はスポーツ傷害保険または、それに準じた保険に加入すること。
- 19、そ の 他
 - ① メンバー表は、フットサル選手証と合わせて試合開始60分前までに試合会場大会本部へ提出する。但し、第一試合のチームについては、提出時間を指定しないので会場に到着後、速やかに対応すること。
 - ② 選手の資格に関して、その他、不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止する。

- ③ 交代要員は、交代の直前を除き、ユニフォームの色と異なるビブス等を着用すること。